

令和2年度 教員 学校評価 集計結果

- 評価 1 ほとんど目標が達成できていない。
 2 あまり目標が達成できていない。
 3 概ね目標が達成できている。
 4 十分に目標が達成できている。

割合 (%)

番号	部・学年	目標	平均	1	2	3	4
1	総務	校務運営並びに学校行事の活性化を図ると共に、積極的な広報活動により学校・家庭・地域社会の連携を密にし、よりよい教育環境の構築を推進する。	3.28	0.00%	2.56%	66.67%	30.77%
2	総務	生徒が自分の権利を知り、さらに他者の権利も認識することにより、お互いが信頼し合い、様々な個性を尊重し合う仲間作りやクラス作りを図る。	2.85	0.00%	25.64%	64.10%	10.26%
3	教務	特色ある教育課程の編成 生徒の興味・関心や進路希望に対応した特色ある教育課程を編成する。	3.18	0.00%	10.26%	61.54%	28.21%
4	教務	校務支援の定着 本教務、学年教務、教科担当、担任の役割を明確にする。	3.38	0.00%	2.56%	56.41%	41.03%
5	生徒指導	社会の仕組みを理解し、将来の自分の糧とする。また、社会に貢献する意欲を持った人間を育てる。	2.79	0/00%	28.21%	64.10%	7.69%
6	生徒指導	ボランティア活動などを通じて地域に貢献し、地域住民との連携を深める。地域から愛される学校づくりを目指す。	2.69	5.26%	26.31%	63.15%	5.26%
7	進路指導	新入試をはじめとした進路情報を積極的に発信し、各学年との連携を密に行い、生徒一人一人の進路希望の実現を図る。	3.18	0.00%	10.26%	61.54%	28.21%
8	進路指導	本校における進路指導体制の確実な引継ぎと刷新を図る。	2.92	2.56%	15.38%	69.23%	12.82%
9	保健	ボランティア活動を通して、地域とのかかわりを深めるとともに、豊かな心の育成に努め、委員会活動を活性化させる。	3.05	0.00%	18.42%	57.89%	23.68%
10	保健	ホームページやメール配信を活用し、学校と家庭・地域と密接に連携し、生徒への保健安全教育の充実を図る。	3.08	0.00%	17.95%	56.41%	25.64%
11	教育推進	教育の観点から人や子どもについての理解や知識を深める。	3.21	0.00%	10.26%	58.97%	30.77%
12	教育推進	教育の現場実習や体験活動を通じて、将来の教員・保育士・その他の指導員として必要な「人間力」を養う。	3.38	0.00%	7.69%	46.15%	46.15%
13	教育推進	「主体的・対話的で深い学び」のもと、「基礎的・汎用的能力」を育成し、自らの将来について考えさせる（総合的な探究・学習の時間）。	3.18	0.00%	10.26%	61.54%	28.21%
14	1学年	毎日の授業を大切に受けさせ、予習・復習を含めた家庭学習を習慣化させる。	3	0.00%	17.95%	64.10%	17.95%
15	1学年	部活動に入部し、文武両道を果たす生徒を育成。自己の可能性を信じ、粘り強く取り組むように指導する。	3.07	0.00%	7.89%	57.89%	21.05%
16	1学年	第1学年が一致団結して生徒のために取り組む。	3.26	0.00%	7.89%	57.89%	34.21%
17	2学年	学年全体をチームとして捉え、自覚ある行動を実践させる。	3.13	0.00%	10.26%	66.67%	23.08%
18	2学年	3つの校訓（自主 創造 飛翔）をしっかりと実践させ、規律ある集団を形成する。	2.95	2.56%	15.38%	66.67%	15.38%
19	2学年	西陵祭を通じ、主体性の育成を図る。	2.57	8.10%	31.57%	54.05%	5.40%
20	2学年	修学旅行の成功に向けて、集団の秩序を厳守させる。	2.53	11.11%	33.33%	47.22%	8.33%
21	2学年	進路目標をしっかりと持たせる。	3.03	0.00%	10.26%	76.92%	12.82%
22	3学年	この1年間を総まとめとして取り組ませ、充実した高校生活を送らせる。	3.08	0.00%	10.52%	71.05%	18.42%
23	3学年	26回生という団体の一員として自覚を持たせ、最後まで前向きに行動させる。	3.16	0.00%	16.21%	67.56%	16.21%
24	3学年	進路指導部との連携を図り、生徒の進路実現を図る。	3.24	0.00%	5.26%	65.78%	28.94%
25	保健	感染症対策として、施設の整備及び啓発活動を迅速に行う。	3.38	0.00%	7.69%	46.15%	46.15%

令和2年度総務部 評価指標達成度について

令和2年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する 重点目標	各部・学年の重点 目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
6	校務運営並びに学校行事の活性化を図ると共に、積極的な広報活動により学校・家庭・地域社会の連携を密にし、よりよい教育環境の構築を推進する。	本校の教育活動などを積極的に広報するために、学校ホームページの随時更新や学校広報誌”西陵通信”の毎月発行、PTA広報紙の発行の支援を行う。	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%超	学校行事の活性化および校内情報の発信についてはホームページの更新や”西陵通信”の毎月発行によりアンケートによる生徒の満足度が70～80%、職員はほぼ100%であった。
1 2 3	生徒が自分の権利を知り、さらに他者の権利も認識することにより、お互いが信頼し合い、様々な個性を尊重し合う仲間作りやクラス作りを図る。	各学年においてHR活動を中心に目標の達成に努める。人権に関するLHRの実施や、人権に関する講演会を行い、各教科においても人権に関わる項目の指導を行う。	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%超	将来は社会に貢献できる人になりたいという項目は生徒は90%と高かった。ボランティア活動の参加については行事が中止になったこともあり生徒は40%程度であった。個性を尊重するクラス作りの項目は職員は75%であった。

令和2年度教務部 評価指標達成度について

令和2年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する重点目標	各部・学年の重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
5	特色ある教育課程の編成 生徒の興味・関心や進路希望に対応した特色ある教育課程を編成する。	月1回教育課程委員会を実施する。子どもみらい類型のあり方、1年生、2、3年の子どもみらい・文Ⅱ、2、3年の文Ⅰ、2、3年の理系の順に計画的に決定していく。定期的に他校（近隣校）と連絡をとり、参考にする。		概ね目標が達成できている、十分に目標が達成できているを合わせて、89.76%の結果となった。教科、他校と連携して教育課程を編成した。月1回教育課程委員会を実施、各教科からの意見、他校の情報などを集約し、作成した。
7	校務支援の定着 本教務、学年教務、教科担当、担任の役割を明確にする。	考査、学期末ごとに、成績入力、評価入力についてのプリントを配布し、説明する。出欠未入力の確認を毎日行う。	出欠未入力 20%未満 成績・評価未入力0%	概ね目標が達成できている、十分に目標が達成できているを合わせて、97.44%の結果となった。日々のお知らせを欠かさず行い、教職員全体の意識を高めることができた。評価入力はどの教科も遅れることなく入力完了できた。

令和2年度生徒指導部 評価指標達成度について

令和2年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する重点目標	各部・学年の重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
2	社会の仕組みを理解し、将来の自分の糧とする。また、社会に貢献する意欲を持った人間を育てる。	生徒会選挙について、三田市で実際に使用されている投票箱を用いて投票をおこなう。 (令和2年度はコロナ禍のため、実施せず。)	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%超	令和3年度も、コロナ禍のため、計画していた投票はできなかった。しかし、授業などで主権者教育は実施されており、まったく手付かずというわけではない。
6	ボランティア活動などを通じて地域に貢献し、地域住民との連携を深める。地域から愛される学校づくりを目指す。	イオンでの募金活動や、三田楽寿荘でのボランティア活動を実施している。(令和2年度は西陵祭が中止となったため、三田楽寿荘でのボランティア活動は実施せず。)	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%超	令和3年度も、コロナ禍のため、楽寿荘への訪問は実現しなかった。しかし、書道選択者の作品(年賀状)を楽寿荘に配達し、掲示してもらうことで本校生の活動・想いは十分伝わったと思う。

令和2年度進路指導部 評価指標達成度について

令和2年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する重点目標	各部・学年の重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
34	新入試をはじめとした進路情報を積極的に発信し、各学年との連携を密に行い、生徒一人一人の進路希望の実現を図る。	各学年での進路説明会の実施 3年1学期に進路検討会を新規に実施し、担任をサポートする。	アンケートでの職員の評価「思う」「わりと思う」が70%以上	合計89.8%の結果となった。 「大学入学共通テスト」実施1年目だったが、積極的に外部研修に参加していただいたり、検討会を複数回実施して、担任の先生方の助けとなれるよう尽力した。
67	本校における進路指導體制の確実な引継ぎと刷新を図る。	これまでの進路指導のやり方の引継ぎと見直しを行い、職員の定数減等にも対応できるよう業務を精選する。 進路指導室・進路情報室の整理整頓を引き続き行う。	アンケートでの職員の評価「思う」「わりと思う」が70%以上	合計82.1%の結果となった。 一方で全体の評価の平均は2.92と3を割っており、まだまだ改善の余地があることがうかがえる。

令和2年度保健部 評価指標達成度について

令和2年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する重点目標	各部・学年の重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
2	ボランティア活動を通して、地域とのかわりを深めるとともに、豊かな心の育成に努め、委員会活動を活性化させる。	環境委員会を中心にゆりのき台でのボランティア清掃を実施する。	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%超	80%
6	ホームページやメール配信を活用し、学校と家庭・地域と密接に連携し、生徒への保健安全教育の充実を図る。	「保健だより」「キャンパスカウンセリングルームだより」を配信し、本校の保健教育活動を家庭や地域に広報する。	アンケートによる生徒の満足度80%超。 アンケートによる職員の達成度80%超	33%

令和2年度教育推進部 評価指標達成度について

令和2年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する重点目標	各部・学年の重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
1234 56	教育の観点から人や子どもについての理解や知識を深める。	教育者としての基礎的な資質について学ぶための学校設定科目「教育入門Ⅰ」「教育入門Ⅱ」を設置する。	類型在校生の学校生活満足度70%以上 教育関係への進路希望70%以上 (いずれも自己振り返り評価による)	学校生活満足度 86%、61%、93% 進路希望(教育系) 66%、54%、72% 2年生の満足度、進路希望の割合が低かった。
1234 56	教育の現場実習や体験活動を通じて、将来の教員・保育士・その他の指導員として必要な「人間力」を養う。	「教育入門Ⅰ・Ⅱ」で外部講師による教育講話や教育現場体験(年間8回)を通じて意欲と実践力を高める。	類型在校生の学校生活満足度70%以上 教育関係への進路希望70%以上 (いずれも自己振り返り評価による)	学校生活満足度 86%、61%、93% 進路希望(教育系) 66%、54%、72% 2年生の満足度、進路希望の割合が低かった。
1234 6	「主体的・対話的で深い学び」のもと、「基礎的・汎用的能力」を育成し、自らの将来について考えさせる(総合的な探究・学習の時間)。	○「高校生基礎力」の育成(1年) ○「汎用的能力」の育成(2年) ○「進路決定・実現」(3年)	各学年で「評価指標」の設定(例)自己評価における取組度(4段階)において「3」以上	各学年とも85%を超えて「十分な取組みがあった」と回答し、キャリア形成に役立っていると思われる。

令和2年度第1学年 評価指標達成度について

令和2年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する 重点目標	各部・学年の重点 目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
4	毎日の授業を大切に受けさせ、予習・復習を含めた家庭学習を習慣化させる。	週2回、朝の小テストを行い、基礎学力の向上を図る。	朝の小テスト 合格率70% 超	授業を大切に受けていると答えた生徒は83%いたが、家庭学習が習慣になっていると答えた生徒は34%であった。朝の小テスト合格率は、漢字が56%、英単語は22%であった。
3・5	部活動に入部し、文武両道を果たす生徒を育成。自己の可能性を信じ、粘り強く取り組むよう指導する。	自分に合った部活動への入部を促し、時間を有効活用しながら取り組むよう日々声かけを行う。	部活動入部率 80%超	入部率は年度当初は84%と高かったが、現在は76%になっている。また、学習と部活動の両立ができていると答えた生徒は59%であった。
7	第1学年団が一致団結して生徒のために取り組む。	毎週行う学年会議を中心に、ベテラン・若手それぞれが意見を出し合うことでより良い改善を図る。	学年団の満足 度80%超	学年会議はもちろん、日頃からコミュニケーションを取り合うことで共通理解を図れた。学年団の満足度は95%であった。

令和2年度第2学年 評価指標達成度について

令和2年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する 重点目標	各部・学年の重点 目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
1	学年全体をチームとして捉え、自覚ある行動を実践させる。	挨拶の励行、服装・頭髪・遅刻指導の徹底を図る。	出席率 98%を目指す。 昨年度は達成しました。	2 度目の緊急事態宣言期間を除き、98.5%の出席率であった。
2	校訓の3つをしっかりと実践させ、規律ある集団を形成する。	自主向学を目指し、毎日2時間の学習習慣を確立させる。	朝の小テストでの合格率 80%を目指す。	英単語週2回、国語週1回の実施で、80%まではいかなかった。
3	西陵祭を通じ、主体性の育成を図る。	西陵祭体育の部でクラス一丸となって取り組む。	体育の部では、全クラス1桁順位を目指すし、学年全体で取り組む。	規模を縮小しての実施だったので、クラス一丸という形は難しかった。
4	修学旅行の成功に向けて、集団の秩序を厳守させる。	5分前行動の徹底。 人の話をしっかりと聴ける生徒に育てる。	満足度 90%以上を目指す。	中止 準備は大変だった。
5	進路目標をしっかりと持たせる。	進路HRを通して、自分の進路を2年時で確定させる。	進路希望の未定の数を3年時まで0にする。	志望理由書の添削指導を含め、今後が大事。

令和2年度第3学年 評価指標達成度について

令和2年度重点目標

- 1 「主体的・対話的で深い学び」を導く授業の実践
- 2 体験的学習の充実
- 3 自己の可能性を最大限に発揮できるよう「あきらめない」生徒指導の実践
- 4 キャリア教育の充実
- 5 子どもみらい類型、部活動をはじめとする本校の魅力・特色づくりの推進
- 6 開かれた学校づくりの推進
- 7 働きがいのある職場づくり

対応する 重点目標	各部・学年の 重点目標	具体的な取組計画	評価指標	評価指標の達成度
3	この1年間を総まとめとして取り組ませ、充実した高校生活を送らせる。	身だしなみを整え、きちんとした挨拶を行うよう啓発する。また、勉学に励むと共に、学校行事へ積極的に取り組ませる。	アンケートによる生徒の満足度80%以上	学校生活についての満足度は86%であった。どの項目も良好で、特に身だしなみを整えることについては90%の達成度であり、授業や学校行事への取り組みに対する満足度も85%と高かった。
3	26回生という団体の一員として自覚を持たせ、最後まで前向きに行動させる。	安易な遅刻や欠席をしないよう促す。また、秋以降進路決定者に対しても、学ぶことの意義や最後までやり抜くことの素晴らしさを伝えていく。	出席率90%以上	出席率は97%であった。11月中旬、12月下旬から1月上旬にかけて、欠席が20人を超える日もあったが、おおむね良好であった。
4	進路指導部との関係を図り、生徒の進路実現を図る。	担任による面談や進路HR、進路指導部による進路説明会等を通じて、生徒の進路実現を支援する。	アンケートによる生徒の満足度80%以上	進路指導についての満足度は80%であった。3年生での進路説明会や担任及び進路指導部との面談については84%と高かった。1年生での進路別説明会の満足度は72%とやや低かった。

- 1 コロナ禍という今までにない事態の中での学校運営には大変ご苦労が多いことと思います。ご苦労様です。三田市では若者が市外に流出することが多く、地域にとっての大きな悩みとなっています。貴校においてボランティア活動などを通じて地域に貢献し地域に愛される学校教育を進めていただいています。地域を愛し、地域に残っていただける生徒を育てる教育・活動も行っていただければ幸いです。三田市以外から通学されている生徒もおられるでしょうから大変だとは思いますがどうぞ宜しくお願いいたします。

- 2 第1回学校評議員会では御校が目指す学校像、生徒像や実際の授業風景を知ることができ、三田市青少年育成センターの役割と結びつけながら、いろいろ考える機会となりました。様々な問題を掲げながら、教職員・生徒一体となって目標達成に向け頑張っておられることがよく伝わりました。第2回学校評議員会資料を読ませていただき、年度末アンケートではほとんどの項目に高評価を得ていることがわかり、成果が上がっていると拝察いたします。その中で、「予習・復習をする家庭学習が習慣になっている」「ボランティア活動を通じて地域に貢献している」はポイントが低めで今後の課題と感じました。大学進学率、有名大学に何人入ったかで他校と比較され、そこだけに目が行きがちですが、御校教育方針「オンリーワン教育の推進」に掲げられているように学校としてもオンリーワンを目指していくことが大切ではないかと思えます。青少年を取り巻く状況は、ここ10年ですぐにぶんと変化しました。貧困、いじめ、ネット犯罪、不登校などますます深刻さを深めています。青少年育成センターとしてもセーフティーネットの役割を果たせるように努力していきたいと思えます。

- 3 思いつくままに感想を列挙してみます。
 - (1) 届けていただいた資料は知りたいことがわかりやすくコンパクトにまとめてあります。
 - (2) 生徒アンケート、保護者アンケートの集計結果も、教員学校評価集計結果も良好で特に指摘する点はありません。
 - (3) 生徒アンケートから ①子どもみらい類型コースは着実に進展していると判断できます。
②全学年を通じて学校生活はほぼ充実していると感じていることは高く評価できます。
 - (4) 3の②に関連して、保護者アンケートでも同様の傾向が見られるのもよいことです。
 - (5) 教師集団についても、資料から学年毎、各部毎にまとまりのよさもうかがえ、目標達成志向も高いと推測できます。以上、新型コロナウイルス感染予防という制約の中で、工夫と努力のあとがうかがえます。

- 4 今年は例年通りにできないことがたくさんありました。しかし、考えようによっては現状を把握し、できること、しないといけないことにどう取り組むかを考える機会になったのではないのでしょうか。先

生方にとっても、生徒にとっても新しい方法を探っていく1年だったと思います。そんな中でも、それぞれの取り組みにおいて、評価指導70%以上が示されているということは取り組みが充実し、成果が出ているということだと思います。

自分のことですが、この機会に例年取り組んでいたことを見直し、新しい方法を取り入れていくことも必要になってきます。自分の職場でも、職員がまず、変化に対応できる力を身につけ、新しい発想を取り入れていけるようにしていきたいと考えています。

5 今年度は新型コロナウイルスの猛威に、予想だにしない学校運営の日々だったと思います。授業開始の遅れ、授業の仕方や方法、行事の見直し、中止、延期とその都度教職員の先生方で知恵を絞り生徒にとって有意義な学校生活がおくれるように尽力されたと拝察致します。本当にお疲れ様でした。そのような中、生徒のアンケートを見ると例年のような回答があり、先生方のご苦勞が報われると存じます。北摂中央幼稚園では保育実習が減り残念でしたが一役買えたなら幸いです。芋ほり体験では園児と生徒の交流が例年通り楽しく過ごす機会が得られとても感謝しています。令和3年度もまだ同じ状況下での学校運営が強いられると思いますが先生方の身体をご自愛頂き、生徒の為に活気みなぎる日々をお過ごし下さい。

6 本年度の入学希望者が、子どもみらい類型、一般入試共に増えているのが貴校の教育活動充実の成果を象徴していると思います。よく分析していただいて良いところを伸ばし改善すべきところは改善するという事でお願いします。西陵通信の校長先生のお話、とてもよいと思います。今後とも西陵高校生が明るく伸びやかな高校生活を送れますようよろしくお願い致します。

7 This is a wonderful report, and it shows all the great effort and work of the teachers and staff at Sanda Seiryō. I am proud to be a part of the Seiryō PTA, it is a honor to serve.

6ページの6「ボランティア活動などを通じて地域に貢献し、地域に愛される学校になりつつある」に関して、これをもっと実現できるようにPTAがどのように援助した方がいいかということを考えています。これからもよろしくお願い致します。

8 アンケート評価結果、重点目標設定と評価指標の達成度、特に3年生のアンケート16の項目（進路目標を明確に持っている）の評点が高いことをうれしく思います。今後特に「主体的・対話的で深い学び」に力点を置いた指導を期待します。

- ・生徒同士で教え合うグループ学習
- ・ ディベート形式、プレゼン形式で生徒たちが答えを導き出すような取り組み
- ・ 地域の活動とコラボ・社会課題について考える機会を作る等

タブレットを使った動画授業などを多用し、教員の負担軽減、個別最適学習の実現を目指して下さい。多様性を受入れ、学業成績だけでは計れない自分の価値を見出すための導きをお願いします。

令和2年度 第1学年 生徒アンケート 集計結果

- 評価 1 そのように思わない。
 2 あまりそのように思わない
 3 そのように思う。
 4 強くそのように思う。

割合 (%)

番号	項目	平均	1	2	3	4
1	学校のホームページや西陵通信の内容は充実している。	2.74	6.12%	20.41%	66.33%	7.14%
2	クラスや部活動の友達の個性や立場を尊重して仲間づくりができています。	3.20	3.57%	11.22%	46.94%	38.27%
3	社会の仕組みを理解して、将来は社会に貢献できる人になりたい。	3.31	2.55%	4.59%	52.04%	40.82%
4	ボランティア活動等を通じて地域に貢献している。	2.18	19.90%	45.92%	30.10%	4.08%
5	学校の各種委員会活動は充実している。	2.74	5.67%	24.74%	59.28%	10.31%
6	「保健だより」「キャンパスカウンセリングだより」の内容は充実している。	2.77	6.77%	18.23%	66.15%	8.85%
7	子どもみらい類型の生徒のみ答えてください。：類型での学校生活に満足している。	3.23	6.82%	6.82%	43.18%	43.18%
8	子どもみらい類型の生徒のみ答えてください。：教育関係への進学を希望している。	2.91	13.64%	20.45%	27.27%	38.64%
9	総合的な学習や総合的な探究に十分に取り組んだ。	3.11	2.06%	9.79%	63.40%	24.74%
10	総合的な学習や総合的な探究の時間の学習によって自分の将来について考える機会が増えた。	3.20	2.05%	10.77%	52.31%	34.87%
11	毎日の授業を大切に受けている。	3.03	2.04%	15.31%	60.71%	21.94%
12	予習復習をする家庭学習が習慣になっている。	2.17	19.59%	46.91%	30.41%	3.09%
13	学習と部活動の両立ができています。	2.58	13.99%	26.94%	46.11%	12.95%
14	学年全体のことを考えて自覚ある行動をしている。	2.84	5.61%	18.88%	61.22%	14.29%
15	3つの校訓（自主 創造 飛翔）を実践して規律ある学校生活を送っている。	2.77	5.67%	23.20%	59.28%	11.86%
16	進路目標を明確に持っている。	2.65	10.31%	29.90%	43.81%	15.98%
17	学校生活は充実している。	3.08	4.12%	12.37%	55.15%	28.35%
18	進路指導は充実している。	2.83	4.62%	20.51%	62.05%	12.82%
19	感染対策の為に施設整備、及び啓発活動は充実している。	2.82	9.23%	17.95%	54.87%	17.95%

令和2年度 第2学年 生徒アンケート 集計結果

- 評価 1 そのように思わない。
 2 あまりそのように思わない
 3 そのように思う。
 4 強くそのように思う。

割合 (%)

番号	項目	平均	1	2	3	4
1	学校のホームページや西陵通信の内容は充実している。	2.70	5.56%	27.27%	58.59%	8.59%
2	クラスや部活動の友達の個性や立場を尊重して仲間づくりができています。	3.18	2.02%	9.60%	57.07%	31.31%
3	社会の仕組みを理解して、将来は社会に貢献できる人になりたい。	3.37	1.01%	4.55%	51.01%	43.43%
4	ボランティア活動等を通じて地域に貢献している。	2.15	23.35%	43.15%	28.93%	4.57%
5	学校の各種委員会活動は充実している。	2.71	7.58%	24.75%	57.07%	10.61%
6	「保健だより」「キャンパスカウンセリングだより」の内容は充実している。	2.67	6.67%	27.18%	58.97%	7.18%
7	子どもみらい類型の生徒のみ答えてください。：類型での学校生活に満足している。	2.75	6.82%	31.82%	40.91%	20.45%
8	子どもみらい類型の生徒のみ答えてください。：教育関係への進学を希望している。	2.52	27.08%	18.75%	29.17%	25.00%
9	総合的な学習や総合的な探究に十分に取り組んだ。	3.11	1.52%	12.69%	58.88%	26.90%
10	総合的な学習や総合的な探究の時間の学習によって自分の将来について考える機会が増えた。	3.12	1.53%	16.84%	49.49%	32.14%
11	毎日の授業を大切に受けている。	3.09	0.51%	13.64%	62.63%	23.23%
12	予習復習をする家庭学習が習慣になっている。	2.24	17.26%	47.72%	28.93%	6.09%
13	学習と部活動の両立ができています。	2.63	13.33%	24.62%	47.69%	14.36%
14	学年全体のことを考えて自覚ある行動をしている。	2.95	4.57%	13.71%	63.96%	17.77%
15	3つの校訓（自主 創造 飛翔）を実践して規律ある学校生活を送っている。	2.79	4.55%	26.26%	54.55%	14.65%
16	進路目標を明確に持っている。	2.90	7.07%	22.22%	44.44%	26.26%
17	学校生活は充実している。	3.06	4.04%	14.65%	53.03%	28.28%
18	進路指導は充実している。	2.83	5.05%	22.22%	57.07%	15.66%
19	感染対策の為に施設整備、及び啓発活動は充実している。	2.69	12.24%	20.41%	53.06%	14.29%

令和2年度 第3学年 生徒アンケート 集計結果

- 評価 1 そのように思わない。
 2 あまりそのように思わない
 3 そのように思う。
 4 強くそのように思う。

割合 (%)

番号	項目	平均	1	2	3	4
1	学校のホームページや西陵通信の内容は充実している。	2.82	5.70%	20.61%	60.09%	13.60%
2	クラスや部活動の友達の個性や立場を尊重して仲間づくりができています。	3.24	2.63%	6.58%	55.26%	35.53%
3	社会の仕組みを理解して、将来は社会に貢献できる人になりたい。	3.35	1.32%	5.26%	50.88%	42.54%
4	ボランティア活動等を通じて地域に貢献している。	2.25	22.37%	40.79%	26.75%	10.09%
5	学校の各種委員会活動は充実している。	2.77	6.14%	22.37%	60.09%	11.40%
6	「保健だより」「キャンパスカウンセリングだより」の内容は充実している。	2.86	3.52%	18.06%	66.96%	11.45%
7	子どもみらい類型の生徒のみ教えてください。：類型での学校生活に満足している。	3.38	0.00%	6.56%	49.18%	44.26%
8	子どもみらい類型の生徒のみ教えてください。：教育関係への進学を希望している。	2.89	15.63%	12.50%	39.06%	32.81%
9	総合的な学習や総合的な探究に十分に取り組んだ。	3.08	2.20%	12.33%	60.79%	24.67%
10	総合的な学習や総合的な探究の時間の学習によって自分の将来について考える機会が増えた。	3.07	2.19%	15.35%	55.26%	27.19%
11	毎日の授業を大切に受けている。	3.00	3.51%	14.04%	61.84%	20.61%
12	予習復習をする家庭学習が習慣になっている。	2.32	18.86%	39.04%	33.33%	8.77%
13	学習と部活動の両立ができています。	2.74	10.13%	24.23%	47.14%	18.50%
14	学年全体のことを考えて自覚ある行動をしている。	2.85	5.26%	20.61%	58.33%	15.79%
15	3つの校訓（自主 創造 飛翔）を実践して規律ある学校生活を送っている。	2.89	4.39%	17.54%	62.72%	15.35%
16	進路目標を明確に持っている。	3.24	3.51%	10.53%	44.74%	41.23%
17	学校生活は充実している。	3.21	3.07%	9.21%	51.32%	36.40%
18	進路指導は充実している。	3.02	3.95%	12.72%	60.96%	22.37%
19	感染対策の為に施設整備、及び啓発活動は充実している。	2.87	4.39%	20.18%	59.21%	16.23%

令和2年度 保護者アンケート 集計結果

- 評価 1 そのように思わない。
 2 あまりそのように思わない
 3 そのように思う。
 4 強くそのように思う。

割合 (%)

番号	項目	平均	1	2	3	4
1	学校のHPやメール配信や配布物によって、学校と家庭の連携は密になっている。	2.75	3.92%	22.94%	66.86%	6.27%
2	生徒たちは、友人を信頼し、個性を尊重し合って仲間づくりをしている。	2.95	2.36%	12.99%	71.46%	13.19%
3	学校は生徒たちが興味関心のある授業を提供している。	2.65	4.72%	29.86%	61.30%	4.13%
4	学校は生徒たちの進路実現に必要な授業を提供している。	2.77	3.33%	23.92%	65.49%	7.25%
5	社会の仕組みを理解し、社会に貢献できる人物に成長しつつある。	2.76	3.33%	24.12%	66.08%	6.47%
6	ボランティア活動などを通じて地域に貢献し、地域に愛される学校になりつつある。	2.54	5.10%	40.20%	50.78%	3.92%
7	学校は進路情報を積極的に発信し、生徒一人一人の進路希望の実現に取り組んでいる。	2.72	5.30%	26.52%	59.53%	8.64%
8	現場実習や体験活動を通じて、将来の職業に必要な「人間力」を養っている。	2.61	5.31%	36.81%	49.80%	8.07%
9	毎日の家庭学習の習慣がついている。	2.45	14.31%	36.47%	38.82%	10.39%
10	部活動に入部し、文武両道を果たしている生徒が多い。	2.71	4.72%	25.34%	63.85%	6.09%
11	学年の教員は団結して生徒たちのために取り組んでいる。	2.82	3.53%	19.80%	67.45%	9.22%
12	生徒たちは集団の一員として自覚ある行動をしている。	2.81	2.35%	21.76%	68.63%	7.25%
13	生徒たちは主体的に学校生活を送っている。	2.87	1.96%	16.67%	73.33%	8.04%
14	生徒たちは進路目標をはっきりと持っている。	2.67	3.93%	33.01%	55.40%	7.66%
15	生徒たちは充実した高校生活を送っている。	2.95	2.16%	16.70%	64.64%	16.50%
16	進路指導は充実している。	2.69	4.54%	29.19%	58.97%	7.30%
17	学校における感染予防対策は迅速に行われている。	2.85	4.31%	18.43%	65.10%	12.16%